

テーマや時間、
ジャンルは自由。
さあ、夢を
実現させよう。

日本で最大規模の映像
アートの祭典「イメージ
フォーラム・フェスティバル」
では斬新な映像作品
を募集します。

アート、エクスペリメン
タル、ドキュメンタリー、
アニメーション、ドラマな
どジャンルや方法、時間の
制限は一切ありません。
既成の概念を超える、映
像表現の地平を切り拓く
作品をお待ちしています。

イメージフォーラム・フェスティバル
2017はゴールデン・ウィーク開催の
東京を皮切りに、全国5都市での開催を
予定しています。詳しい会場、会期は決
定次第webで発表します。

映像作品募集

イメージフォーラム・フェスティバル2017
ジャパン・トウモロウ(一般公募部門)



「私には未来がある」大内りえ子



「水準原点」折笠良



「affordance」野辺ハヤト



「えんえん」山中湯

募集期間 **2016.12.20** Tue

▶▶▶ **2017.2.6** Mon
消印有効

最終審査員
(50音順 / 敬称略)

石山友美 (映画監督)
カルロ・シャトリアン (ロカルノ国際映画祭
アーティストティック・ディレクター)
近藤健一 (森美術館キュレーター)

賞

大賞 (1点 / 賞金30万円 / 大賞楯 / 賞状)
寺山修司賞 (1点 / 賞金15万円 / 賞状)
優秀賞 (3点 / 賞金各5万円 / 賞状)

主催: イメージフォーラム

www.imageforumfestival.com



「スキジブレンニア」村岡由梨

イメージフォーラム・フェスティバルとは？

「イメージフォーラム・フェスティバル」とは作家性、芸術性、創造性の高い映像作品を世界中から集めて上映する映像アートの祭典です。

1987年にスタートし本年度で31回目の開催となる日本最大規模の映像フェスティバルです。

近年のノミネート作品の海外上映歴(主要なもの)

『私には未来がある』大内りえ子・『水準原点』折笠良・『affordance』野辺ハヤト…2016年バンクーバー国際映画祭 / 『水準原点』…2016年オタワ国際アニメーション映画祭 / 『快速急行ガタゴトフィルム』…2016年ワシントン映画祭 / 『その家の名前』坂上直…2016年オランダアニメーション映画祭 / 『その家の名前』坂上直・『in the room』YUKA SATO…2015年シンガポール国際映画祭 / 『その家の名前』坂上直・『息ができない』木島彩矢香…2015年バンクーバー国際映画祭 / 『消失する回路』長谷川俊介…2015年カルロ・ヴィヴァリ国際映画祭 / 『花芽』中野咲・『Waiter』山田遼志・『GYRO』円香・『DE_RIRIA SUBASUTAIMU』ひだかしんさく・『めがでてふくらんで』薄羽涼彌…2014年バンクーバー国際映画祭 / 『みずうみは人を呑み込む』宮川真一・『It Has Already Been Ended Before You Can See the End』有川滋男…2014年ロッテルダム国際映画祭

ノミネートされると？

1次審査を経て決定されるノミネート作品(約15本)は、イメージフォーラム・フェスティバル2017で上映され、最終審査で5作品に賞が授与されます。

賞

大賞 / 1点 賞金30万円、大賞杯、賞状

寺山修司賞 / 1点 賞金15万円、賞状

優秀賞 / 3点 賞金各5万円、賞状

さらに、海外の映画祭やメディアアート・フェスティバルなどにおける選考対象作品としてイメージフォーラムが推薦します。

2017年度
最終審査員

50音順 / 敬称略

- 石山友美 (映画監督)
- カルロ・シャトリアン (ロカルノ国際映画祭アーティスティック・ディレクター)
- 近藤健一 (森美術館キュレーター)

2016年度受賞作品

大賞 「私には未来がある」大内りえ子

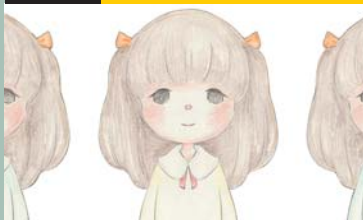
寺山修司賞 「水準原点」折笠良

優秀賞 「affordance」野辺ハヤト

「えんえん」山中澤

「スキゾフレニア」村岡由梨

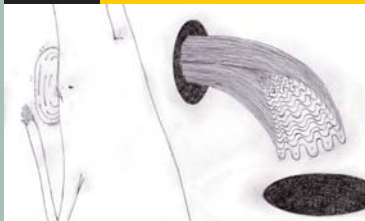
大賞 「私には未来がある」大内りえ子



寺山修司賞 「水準原点」折笠良



優秀賞 「affordance」野辺ハヤト



優秀賞 「えんえん」山中澤



優秀賞 「スキゾフレニア」村岡由梨



審査総評

多様かつ力強い作品が多いなか、審査員は、パーソナル、インバーティブ、テクニック、という3点に評価軸を設け審査の基準とした。その軸を元に議論を重ねた結果、以下の作品が選出された。

【大賞:私には未来がある】まさにこの作品は驚きの連続。高い技術を持ちながら、想像力の引き出しが豊富で、次の展開を予想させない。こういった実験映画の醍醐味を享受させてくれるながら、新しい心象風景を創出することに成功した作品。

【寺山修司賞:水準原点】手作業とデジタル技術を組み合わせ、クレイ・アニメーションによる流れが詩を導き、歴史や地理を超えた解釈を何層にも促していく。その結果、流れが行き着く先のように限りなく開かれた空間を観客に体験させてくれる。

【優秀賞:Affordance】実験映画の基礎である、一つの素材を生かし想像力を広げていくという方法により、具象と抽象の微妙な間を行き来しながら、線描による想像力と可能性を最大限に広げることになった作品。

【優秀賞:えんえん】芸術史を連想させるかのように、階段を降りていくなかで様々な想像の

広がりを見せてくれる。ことば遊びと、差異を動きの源泉とするアニメーションのメカニズムを組み合わせることで、子供の心理の表現を見事に表現している。

【優秀賞:スキゾフレニア】自らが病にあるときに自分の内部に入り込みその内にあるものを外に引き出し表現することは容易ではないが、ライブアクションとアニメーションを組み合わせ、その痛みや暴力性を取り入れながら観客を作者の世界に引き込むことに成功している。

選にはもれたが、審査員が特に印象を持った作品として、『快速急行ガタゴトフィルム』と『チョコレートケーキと法隆寺』を挙げたい。前者はコマ撮り映像と電車、日記の組み合わせ、という日本の実験映画の一つの伝統を引き継いだ作品として、後者は、語りたくない過去に敢えて向き合い、それを自分と周囲の今後を結びつけたとした勇氣ある作品として評価したい。

2016年度最終審査員 (50音順 / 敬称略)

滝隆志 (キュレーター)、清恵子 (キュレーター)、ピップ・ショドロフ (映像作家、作曲家)

「イメージフォーラム・フェスティバル」とは

作家性、芸術性、創造性の高い映像作品を世界中から集めて上映する映像アートの祭典です。

名称

イメージフォーラム・フェスティバル2017

目的

日本国内、国外から集めた真に創造的で新しい映像作品を紹介し、豊かな映像文化の発展と普及を図ることを目的とします。

募集期間

2016年12月20日(火)から2017年2月6日(月)まで〈消印有効〉

募集部門

ジャパン・トゥモロウ(一般公募部門)

応募資格

- 1) 2016年1月以降に制作された映像作品であること。
- 2) 作品は作者または応募者が著作権および上映権を有しているのに限ります。また、作品に固定された著作物(音楽、写真、映像など)に関しては作者または応募者が著作権を有しているか、もしくは作者または応募者が応募に際して著作権者の許諾を得ているのに限ります。
- 3) 作者の資格・国籍は問いません。ただし日本居住者に限ります。
- 4) 日本国内からの応募に限ります。

応募方法

下記3点をフェスティバル事務局へ直接持参、もしくは郵送して下さい。作品を受け付けた時点で受付票を発行します。

- 1) 応募用紙
- 2) 出品料1,000円(1点につき)
- 3) 応募作品

※応募用紙は1作品につき1枚ずつ記入して下さい。

※1点につき、1,000円の出品料が必要です。郵送で応募する場合は、切手で1,000円分を同封してください。作品を持参される方は、現金もしくは切手でお支払いください。

※一人につき何点応募しても構いません。ただし、1点ずつ独立したメディアに作品を収録して応募して下さい。作品に直接関係のない映像・音声は入れないで下さい。

応募作品の形態

時間・テーマは自由。ただしインターネットで公開されている作品は原則として選考対象外となります。

1) フィルム：8mm、16mm作品。音のある作品は原則としてフィルムに録音して下さい。

2) デジタルメディア：DV、HDV、DVD、Blu-ray作品。必ずコピーで応募して下さい。DVD、Blu-rayは家庭用DVDプレーヤーで再生可能な形式でお送りください。データを記録したのみのディスクDVDは受付できません。

3) デジタルデータ：パスワード付き(または限定公開)で、VimeoもしくはYouTubeにアップロードし、下記の要領でリンク先アドレスをメールでお送りください。

※メールの件名に作者名と作品名を明記してください。

※送り先：link2017@imageforumfestival.com

※一般公開設定の動画は審査対象外です。必ず限定公開にするパスワードをつけてください。

※動画ファイルそのものをメールに添付したり、動画視聴リンク以外のものを送らないでください。

4) その他：多面映像、インスタレーションなどの特殊映写・展示作品は、審査の際に簡略化して見ることがありますので、図面・写真などの資料を添えて下さい。展示に必要な機材は作者の持ち込みになります。また、物理的に上映・展示が不可能と思われる作品に関しては選考対象外になることがあります。

審査の進行

第一次審査の結果は、2017年3月中旬までに発表します。審査を通過した作品(約15本)は、国内、海外の多彩な招待作品とともに、受賞ノミネート作品として本フェスティバルで上映されます。最終審査は東京開催中に行なわれ、受賞5作品を発表します。

賞・上映

以下の賞が授与されます。

★大賞/1点 賞金30万円、大賞楯、賞状

★寺山修司賞/1点 賞金15万円、賞状

★優秀賞/3点 賞金各5万円、賞状

●観客賞/各会場で招待作品を含む全日本作品から1点 賞品、賞状

ノミネート全作品は、イメージフォーラム・フェスティバル2017で上映されます。さらに、国内の巡回展及び海外の映画祭やメディアアート・フェスティバルなどにおける選考対象作品としてイメージフォーラムが推薦いたします。

応募作品の管理・返却

ノミネート、受賞に至らなかった全てのデジタルメディア作品ならびにフィルム作品のプレビュー・テープ、DVD、Blu-rayは返却いたしません。必ずコピーでご応募ください。16mm、8mmフィルム作品は、審査終了後に返却します。この場合送料は出品者の負担となりますが、費用は返却前にお知らせします。作品の上映・保管には万全をもってあたりますが、不測の事故などによる損傷については責任を負いかねます。

応募作品の使用

ノミネート作品は、本フェスティバルに関連する広報用に、無償で使用、複製できるものとし、当該スチル写真に関しても、応募者から提供を受けられない場合は無償で作成、使用できるものとします。また、本フェスティバルに関連する国内、国外での使用に関しても同様に使用できるものとします。

ノミネート作品の上映の権利

ノミネート全作品は、ノミネート通知後、イメージフォーラム・フェスティバル2017の全会期の終了時まではイメージフォーラム・フェスティバル事務局に国内における使用の優先権があり、この間に作者が使用する場合は同事務局に了承を得るものとします。

応募先・問い合わせ

イメージフォーラム・フェスティバル2017 事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2

tel: 03-5766-0116 fax: 03-5466-0054

imageforumfestival.com info@imageforum.co.jp

ENTRY FORM 応募用紙

応募先: イメージフォーラム・フェスティバル2017 事務局
 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2 tel: 03-5766-0116 fax: 03-5466-0054

(ふりがな) 題名		(ふりがな) 作者名		
英語題名(必ずご記入ください)		作者名英語表記		
オリジナル作品フォーマット	上映時間 分	カラー <input type="checkbox"/> カラー <input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> その他()	制作年 <input type="checkbox"/> 2016年 <input type="checkbox"/> 2017年	言語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> 言語なし <input type="checkbox"/> その他() ※日本語以外は原則として日本語字幕をつけてください。
応募作品(プレビュー)フォーマット				
フィルム	<input type="checkbox"/> 8mmフィルム ▶ <input type="checkbox"/> 18コマ/秒 <input type="checkbox"/> 24コマ/秒 マグネティック(<input type="checkbox"/> 1トラック <input type="checkbox"/> 2トラック) <input type="checkbox"/> サイレント <input type="checkbox"/> 16mmフィルム ▶ <input type="checkbox"/> オプティカル <input type="checkbox"/> マグネティック <input type="checkbox"/> サイレント			
ビデオ	<input type="checkbox"/> DV <input type="checkbox"/> HDV <input type="checkbox"/> DVD <input type="checkbox"/> Blu-ray		画面サイズ <input type="checkbox"/> 16:9 <input type="checkbox"/> 4:3 <input type="checkbox"/> その他()	
データ	<input type="checkbox"/> Vimeo <input type="checkbox"/> You Tube <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> パスワード() <input type="checkbox"/> 限定公開 件名に作品名と作者名を明記して、link2017@imageforumfestival.comに視聴アドレスをメールしましたか? <input type="checkbox"/> はい			
作者の略歴		応募者の連絡先		
生年月日 年 月 日(歳) <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		(ふりがな) 名前 <input type="checkbox"/> 作者本人 <input type="checkbox"/> その他()		
職業(学校名)		住所 〒 Tel E-mail 他の連絡先		
出身地				
略歴・作品歴				
webサイト				
スタッフ・キャスト		応募作品の 上映歴 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり() 応募歴 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり() 受賞歴 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり() 配給歴 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり()		
作品解説(制作意図など)		(インスタレーション作品等の場合) 別紙資料 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
※以下の欄は記入しないこと				
受付日	撤入者	備考		
No.	受付者			